

専修大学商学研究所所報

(令和4年2月15日現在)

1 運営

(1) 第1回定期所員総会

令和3年5月18日(火) 13:30~14:30

商学研究所(神田校舎1号館12階)・Zoom)

1. 令和2年度事業報告ならびに会計報告(承認)
2. 令和3年度事業実行計画案(承認)
3. 令和3年度実行予算案(5,838,412円)(承認)
【人事課移管分人件費(アルバイト料)1,076,588円】(承認)
4. 令和3年度所員名簿案(承認)

(2) 第2回定期所員総会

令和4年1月18日(火) 15:00~15:30

商学研究所(神田校舎1号館12階)・Zoom)

1. 令和3年度事業中間報告(承認)
2. 令和4年度事業計画案(承認)
3. 令和4年度予算要求案(承認)
4. 令和4年度予算要求明細案(承認)
5. 所長選挙
6. その他

(3) 運営委員会(6回開催)

1. 令和3年4月13日(火) 14:00~14:40

商学研究所(神田校舎1号館12階)・Zoom)

第1回運営委員会(10名)

2. 令和3年5月18日(火) 12:20~13:00

商学研究所(神田校舎1号館12階)・Zoom)

第2回運営委員会(13名)

3. 令和3年7月20日(火) 12:20~13:00

商学研究所(神田校舎1号館12階)・Zoom)

第3回運営委員会(11名)

4. 令和3年10月19日(火) 12:20~13:00

商学研究所(神田校舎1号館12階)・Zoom)

第4回運営委員会(11名)

5. 令和3年12月7日(火) 12:20~13:00

商学研究所(神田校舎1号館12階)・Zoom)

第5回運営委員会(10名)

6. 令和4年1月18日(火) 12:20~13:00

商学研究所(神田校舎1号館12階)・Zoom)

第6回運営委員会(13名)

2 研究活動

(1) 定例研究会

第1回定例研究会(85名)

日時:7月15日(木) 14:50~16:20

会場:ZOOMによるオンライン開催

テーマ:「人を動かす仕掛け」

講師:松村真宏(大阪大学 経済学研究科 准教授)

第2回定例研究会(15名)

日時:7月20日(火) 15:30~17:00

会場:ZOOMによるオンライン開催

テーマ:「応援消費」を行う動機に関する探索的研究:質問票調査の分析結果より」

講師:増田明子(専修大学商学部教授 商学研究所所員)

第3回定例研究会(10名)

日時:7月27日(火) 15:00~16:30

会場:ZOOMによるオンライン開催

テーマ:「カナダ自然公園の観光地からみた日本における積極的な

景観活用の研究への可能性」

講師:岡田 穰(専修大学商学部教授 商学研究所所員)

第4回定例研究会(10名)

日時:9月28日(火) 15:00~16:30

会場:ZOOMによるオンライン開催

テーマ:「地方自治体におけるナッジ活用~横浜市行動デザインチームの取組~」

講師:長澤美波(横浜市行動デザインチーム)

第5回定例研究会(11名)

日時:12月21日(火) 16:30~18:30

会場:神田キャンパス10号館10105教室

テーマ:「イオンのダイバーシティ&インクルージョン推進:現状と今後の展望」

講師:藤田紀久子(イオン株式会社ダイバーシティ推進室長)

第6回定例研究会(6名)

日時:1月18日(火) 16:30~18:30

会場:専修大学神田キャンパス1号館1階104教室・ZOOMによるオンライン開催

テーマ:「花王の商品開発:大人用紙おむつの開発事例から」

講師:小島みさお(花王株式会社 コンシューマープロダクツ事業部門 サニタリー事業部 開発リーダー)

(2) 公開シンポジウム

1. 専修大学商学研究所主催シンポジウム

(当日参加人数50名 録画聴講生人数320名)

(主催 専修大学商学研究所/協力 東京神田神保町映画祭)

日時:令和3年11月19日(金) 15:00~17:40

会場:ZOOM ミーティングによるオンライン開催

テーマ:「地域情報のデジタルアーカイブ化と地域活性化」
神田神保町を事例にした効果的な収集・共有・発信の方法の検討

プログラム:司会 渡邊隆彦(専修大学商学部教授 商学研究所所員)
15:00~15:10

(1) シンポジウムの趣旨とプロジェクトの概要

渡辺達朗(専修大学商学部教授 商学研究所所員)

第1部 講演

15:10~16:40

(2) 講演:神保町150年一写真でたどる靖国通り界隈の変遷

小藤田正夫(元千代田区役所職員・NPO法人神田学会理事)

コメンテーター:瀬戸口龍一(専修大学大学史資料室長)

第2部 プロジェクト活動報告・ディスカッション

16:50~17:10

(3) プロジェクト活動報告:デモページの紹介

山崎万緋(専修大学大学院商学研究科博士後期課程 商学研究
所準所員)

17:10~17:40

(4) ディスカッション:神田神保町デジタルアーカイブの今後の
展開

渡辺達朗(専修大学商学部教授 商学研究所所員)

渡邊隆彦(専修大学商学部教授 商学研究所所員)

新島裕基(専修大学商学部専任講師 商学研究所所員)

山崎万緋(専修大学大学院商学研究科博士後期課程 商学研
究所準所員)

高橋俊成(プロジェクトシニアアドバイザー)

(3) 研究プロジェクト

(A) 渡辺チーム：渡辺達朗 所員・渡邊隆彦 所員・新島裕基 所員
「地域情報のデジタルアーカイブ化と地域活性化：神田神保町
を事例にした効果的な収集・共有・発信の方法の検討」

(予算：50万円) 3ヵ年計画の3年目

(B) 小林チーム：小林 守 所員・池田 亮 所員・上田和勇 所友・
田島真弓 所員

「グローバル化と国際危機管理に関する諸問題～異文化リスク
とパンデミックリスク～」

(予算：50万円) 3ヵ年計画の2年目

(C) 大崎チーム：大崎恒次 所員・岩尾詠一郎 所員・岡田 稜 所員・
八島明朗 所員

「持続可能な地域社会の形成に向けた中小企業・組織のかかわ
り：浸透・普及・継続への取り組みに着目して」

(予算：50万円) 3ヵ年計画の1年目

(4) プロジェクト研究会

第1回プロジェクト研究会 小林チーム (11名)

日 時：11月13日(土) 16:30～18:30

会 場：神田キャンパス7号館781教室

テーマ：「ビジネスと異文化—中国駐在の経験から—」

講 師：伊藤正二郎 (元三菱商事中国現地法人社長)

第2回プロジェクト研究会 小林チーム (10名)

日 時：12月18日(土) 16:30～18:30

会 場：専修大学神田校舎7号館782教室 (8階)

テーマ：「異文化マネジメントと日本企業・日本人の課題 ベトナム
駐在経験から」

講 師：佐藤奈緒子 (元HISホーチミン駐在員、現在はベネッセ
コーポレーション)

第3回プロジェクト研究会 小林チーム (10名)

日 時：1月15日(土) 16:30

会 場：オンライン講演会 (発信元は神田キャンパス)

専修大学神田校舎7号館774教室 (7階)

テーマ：「日台ビジネスの異文化について」

講 師：鹿間 卓 (SABC代表取締役)

(5) 国際交流

①国立台北大学(台湾)国際交流センター主催

日 時：12月7日(火) 12:00～13:30 (台湾時間)

会 場：オンラインセミナー

テーマ：「日本台湾留学大不同365 Days into the world Next stop:
Japan」

講 師：田島真弓

3 刊行書籍

(1) 商学研究所報発行

第53巻第1号(令和3年6月) 岩尾詠一郎 所員(300部)
「荷捌き活動に着目した新たな配送方法を実施した場合の課題の検討」

第53巻第2号(令和4年1月) 小林 守 所員(300部)
「アジアビジネスの歴史的バックグラウンドと日系企業」

第53巻第3号(令和4年1月) 田中和雄 所員(300部)
「管理単位としての職務の成立」

第53巻第4号(令和4年2月) 岡田 稜 所員(300部)
「神保町カレー店における若年層を対象にした新規顧客へのアプ
ローチの方向性」

第53巻第5号(令和4年2月) 石川和男 所員(300部)
「わが国医薬品流通における卸売業者の役割—環境変化による商慣
行の転換—」

第53巻第6号(令和4年2月) 上田和勇 所友(300部)
「幸福経営に関する理論と調査結果に関する研究」

(2) 専修ビジネス・レビュー発行

第17号(白桃書房、令和4年3月)(400部)

【論文】

石川和男 所員 「リテールマーケティング研究への道程(4)—DX取
り組み事例に見る手段の目的化回避—」

上田和勇 所友 「異文化のリスクマネジメントに関する理論と実際
—Hofstede モデルとベトナム日系企業の実態調査
に関する比較研究を中心に—」

阪本将英 所員 「地熱発電の普及促進に向けた制度設計に関する若
干の問題提起—国内の大規模地熱発電と小規模地熱
発電の比較分析より—」

【研究ノート】

岡田 稜 所員 「カナダ自然公園の観光地での事例からみた日本に
おける積極的な景観活用の研究への可能性につ
いて」

小林 守 所員 「ビジネス小説にみる戦後経営者のカリスマ型リー
ダーシップ」

(3) 商学研究所叢書

叢書第21巻 神原 理 編著(白桃書房、令和4年3月)(100部)

『ビジネス・サファリ：都市型フィールドワークの技法』

第I部 ビジネス・サファリ：フィールドワーカーになるための基
礎トレ

1章 発見のためのビジネス・サファリ(大林 守・神原 理)

2章 ビジネス・サファリにおける観察力養成—「緋色の研究」
から学ぶ—(大林 守)

3章 CMサファリ—映像をとおした観察力の養成—(神原 理)

第II部 ビジネス・サファリの基礎的技法

4章 サファリ入門：フィールドワークを始める(神原 理)

5章 エスノグラフィーの作成(神原 理)

6章 記述力のあるノートと分析力のある指標づくり(神原 理)

第III部 ICTを活用したビジネス・サファリの技法

7章 スマートフォンを活用したビジネス・サファリ(大林 守)

8章 ビジネス・サファリにおけるICT活用：フィールドワー
クのDX

9章 スマホサファリの有効性—ICTを活用したフィールド調査
の試み—(神原 理)

第IV部 ビジネス・サファリと遊び(The Fun Theory)

10章 ビジネス・サファリ、仕掛学とゼミ活動(吾郷貴紀)

11章 The Fun Theoryをみつける(神原 理)

12章 ビジネス・サファリにおける「遊び」(中原孝信)

あとがき

4 その他

所員数は、合計64名(内、準所員2名)